

## 各分野における主な提案等（物品・役務）

| 分野         | 主な提案品目等            | 判断の基準の考え方                 | 検討に当たっての留意点等   |
|------------|--------------------|---------------------------|--|
| 紙類         | 印刷用紙               | 間伐材                       | バージンパルプの原料となる他の材料（製材残材、端材、古材等）と比較して、間伐材を使用することによる環境負荷低減効果が見込めるとの客観的な判断ができない<br>なお、基本方針において間伐材、端材等はバージンパルプの材料として判断の基準に記載済 |
| 文具類        | 手さげ袋               | リサイクル（古紙）                 | 国等の機関における調達実績の確認が必要  |
|            | 事務用封筒              | 間伐材                       | 紙類の「印刷用紙」と同様   |
|            | フラットファイル           | 間伐材                       | 紙類の「印刷用紙」と同様   |
| 生活雑貨       | ごみ袋                | リサイクル（ポストコンシューマの再生プラスチック） | 国等の機関における直接の調達実績の把握<br>ごみ袋については地方公共団体指定のものを使用する場合があること、ごみの有料制を実施している地方公共団体との整合を図るなどの課題の解決が必要                             |
| O A 機器     | トナーカートリッジ          | リユース、リサイクル                | カートリッジ（トナー及びインク）については複数の提案がなされており、当該提案を踏まえ基準化の方向で検討  |
|            | インクカートリッジ          | リユース、リサイクル                | 再生カートリッジ（トナー及びインク）製品の品質の確保に関する基準の設定が課題   |
|            | シュレッダー             | 省エネルギー                    | 市場における供給状況、国等の機関の調達実績の確認が必要<br>裁断モーター出力については消費電力の観点からも検討が必要  |
| インテリア・寝装寝具 | 布製ブラインド            | リサイクル（再生ペット樹脂）            | 他のブラインド、カーテンと併せ検討  |
|            | ふとん                | 廃棄物発生抑制、再使用               | 現行の判断の基準に加え、追加・併記等が可能か検討   |
| 設備         | 生ゴミ処理機             | 廃棄物発生抑制                   | 生ゴミ処理機については既に特定調達品目  |
|            | 空容器減容機             | 省資源、省エネルギー                | 国等の機関による調達はない又は極めて少ないものと考えられる（確認が必要）<br>なお、提案品目は製品化途上である   |
|            | 飲料浄水システム（災害時緊急対応用） | 省資源                       | 防災関連の品目であることから内閣府（防災担当）をはじめとした関係府省庁との協議・調整が必要  |
| その他        | 空調用フィルター           | 廃棄物発生抑制                   | 客観的な環境負荷低減効果の確認が必要<br>庁舎管理の役務と併せ検討   |
|            | 空冷式熱交換器用散水装置       | 省エネルギー、雨水等の有効利用           | 冷却効果の向上、ドレン水・雨水の有効利用において一定の環境負荷低減効果も想定されるが、設置装置の詳細な仕様の確認が必要<br>国土交通省との協議・調整が必要   |
|            | 蓄光式誘導標識            | 省エネルギー                    | 国土交通省において検討  |
|            | 竹床フローリング           | 低VOC                      | 国等の機関による調達実績の確認が必要<br>公共工事において検討   |

| 分野  | 主な提案品目等                         | 判断の基準の考え方              | 検討に当たっての留意点等   |
|-----|---------------------------------|------------------------|--|
| その他 | 活性炭                             | 廃棄物発生抑制                | 国等の機関による調達はない又は極めて少ないものと考えられる  |
|     | サーキュレーター                        | 省エネルギー                 | 国等の機関による調達実績の確認が必要（庁舎等の建築物においては全館空調が主であり単独では調達しないものと考えられる）<br>環境負荷低減効果は、使用条件により異なるものと考えられること<br>などの課題の解決が必要<br>国土交通省において検討 |
|     | 再生材料を使用した畳                      | リサイクル（使用済古畳）           | 国等の機関による調達はない又は極めて少ないものと考えられることから確認が必要<br>物品ではなく公共工事において検討する必要   |
|     | 節水装置                            | 節水、省エネルギー              | 供給体制・供給量の確認が必要<br>装置の設置条件等の確認が必要   |
| 役務  | 車検、整備                           | 大気汚染対策、省エネルギー          | 車検又は整備を実施することによる客観的な環境負荷低減効果の確認が必要   |
|     | 空調機器、空調用ダクト清掃管理                 | 廃棄物発生抑制、省エネルギー         | 国等の機関における調達実績の確認が必要<br>庁舎管理の役務と併せ検討  |
|     | タクシーサービス                        | 大気汚染対策、省エネルギー          | 国等の機関における調達実績の確認が必要  |
|     | 2次電池再生                          | 廃棄物削減、省資源（鉛）           | 国等の機関における調達実績の確認が必要  |
|     | 食堂等の箸                           | 間伐材、端材等の再生資源           | 供給体制・供給量の確認が必要<br>経済産業省、林野庁等関係府省庁との協議・調整が必要<br>食堂の役務への追加可能性について検討  |
|     | 印刷                              | 省資源、省エネルギー等            | 印刷（役務）の判断の基準等への追加可能性について検討   |
|     | ふとんの打ち直し                        | 廃棄物発生抑制、再使用            | 国等の機関における調達実績の確認が必要  |
|     | 庁舎等において営業する小売店<br>会議等における飲食物の提供 | 廃棄物発生抑制<br>廃棄物発生抑制、再使用 | 役務としての調達はないものと考えられる<br>食堂の役務への追加可能性について検討  |

注：提案品目の分野については内容を検討の上、変更している品目がある

平成18年度公共工事提案品目

新規提案品目

| 分野 | 主な提案品目等                              | 判断の基準の考え方 |
|----|--------------------------------------|-----------|
| 資材 | 地盤改良材(フェロニッケルスラグ、銅スラグ)               | リサイクル     |
|    | 路盤材(建設汚泥、フェロニッケルスラグ、銅スラグ)            | リサイクル     |
|    | アスファルト混合物(下水汚泥溶融スラグ、フェロニッケルスラグ、銅スラグ) | リサイクル     |
|    | 水和物スラリー蓄熱空調機器                        | 省エネルギー    |
|    | エコ畳                                  | リサイクル     |
| 工法 | 環境対応型溶融亜鉛めっき工法                       | 有害化学物質削減  |

ロングリスト提案品目

| 分野  | 主な提案品目等  | 判断の基準の考え方      |
|-----|--|----------------|
| 資材  | コンクリート骨材・混和材(フライアッシュ、溶融スラグ利用)                  | リサイクル          |
|     | コンクリート製品・舗装用ブロック(溶融スラグ、再生骨材、下水汚泥焼却灰、廃プラスチック利用) | リサイクル          |
|     | アスファルト混合物(溶融スラグ利用)                             | リサイクル          |
|     | 路盤材(溶融スラグ利用)                                   | リサイクル          |
|     | 緑化基盤材(間伐材利用)                                   | リサイクル、自然還元     |
|     | 塗料   | VOC削減、有害化学物質削減 |
|     | 木材・プラスチック再生複合材                                 | リサイクル          |
| 工法  | 法面緑化工法   | 緑化             |
| 目的物 | 遮熱性舗装  | ヒートアイランド抑制     |
|     | 保水性舗装  | ヒートアイランド抑制     |